

平成30年11月29日  
国土交通省九州地方整備局  
遠賀川河川事務所

## 災害への備え！

### 大任町と国土交通省で光ファイバー網を接続し、防災情報の共有を強化 ～12月6日に締結式を開催します～

大任町と遠賀川河川事務所は、リアルタイム河川映像や河川水位等の河川情報を相互に共有することにより、水害発生のおそれがある場合に災害防止への適切な対応を促進するために、光ファイバー網の接続を行います。

当日は、締結式のほか、相互交換を行う河川情報や光ファイバー網等の活用について、デモンストレーションを行います。

1. 協定名： 遠賀川河川管理用光ファイバー網の相互接続等に関する協定
2. 締結式日時： 平成30年12月6日（木）11時00分～12時00分
3. 締結式会場： 大任町役場 一階 視聴覚室  
(福岡県田川郡大任町大字大行事3067)
4. 取 材： 公開
5. 内 容： 締結式、光接続状況確認及び記者会見など ※別紙次第案を参照  
締結者 大任町長  
遠賀川河川事務所長

#### 【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所

福岡県直方市溝堀1-1-1（電話：0949-22-1830（代表））

技術副所長 松岡 忠浩 防災情報課 津田 匠

【同時発表記者クラブ】 ■北九州地区、■直方地区、■飯塚地区、■田川地区

遠賀川河川管理用光ファイバー網の相互接続等に関する

協定書締結式 式次第（案）

日時：平成30年12月6日（木）11時～

場所：大任町役場 一階 視聴覚室

- 1 開式
- 2 出席者の紹介
- 3 協定内容の説明
- 4 協定書の交換

「遠賀川河川管理用光ファイバー網の相互接続等に関する協定書」

- 5 大任町長あいさつ
- 6 遠賀川河川事務所長あいさつ
- 7 閉式

※締結式終了後、遠賀川河川管理用光ファイバー網を使用したデモンストレーションを行います。

# 遠賀川河川管理用光ファイバー網の相互接続

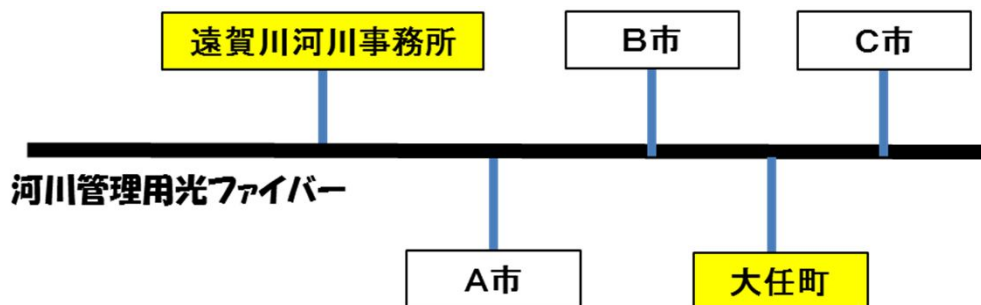
- 遠賀川河川事務所では、市町村庁舎を光ファイバーケーブル網等で接続し、河川監視カメラの映像など、リアルタイム情報の提供の取組を行っている。
- 現在、遠賀川流域では、12の市町村で相互接続が完了しており、**今回で13市町村**となる。
- H30年12月に、大任町において相互接続が完了**し、今後、災害防止の適切な対応に活用が期待されている。

## 遠賀川流域の完了状況 13市町 (H30年12月現在)

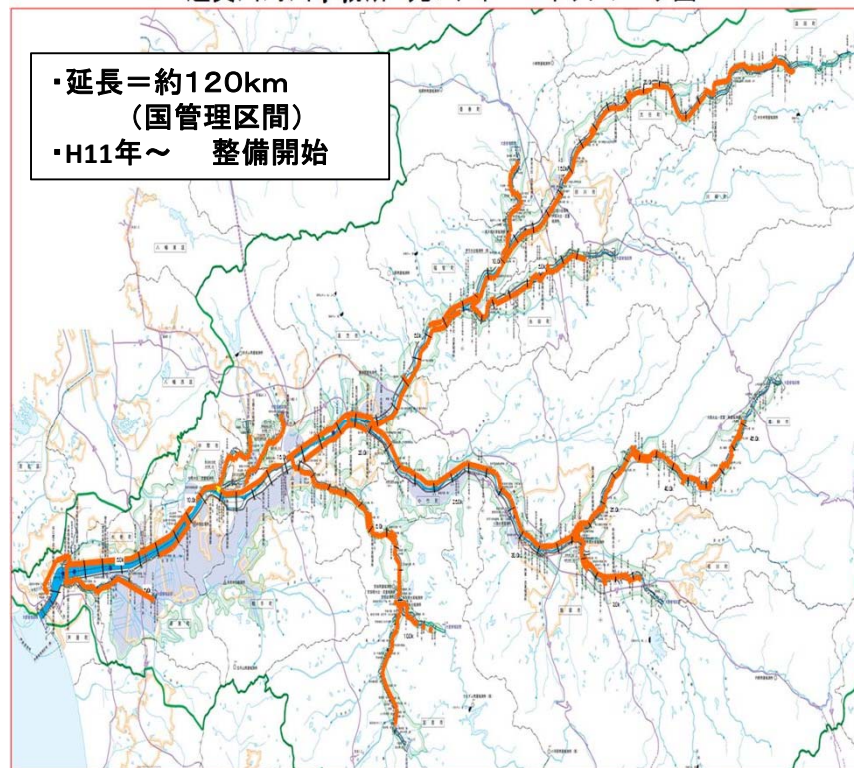
直方市、小竹町、芦屋町、田川市  
中間市、遠賀町、宮若市、水巻町  
添田町、糸田町、嘉麻市、**大任町**

※北九州市は九州地方整備局と別途接続済み

### 【河川管理用光ファイバー相互接続イメージ図】



遠賀川河川事務所 光ファイバーネットワーク図



凡例

— : 光ケーブル敷設箇所

# 遠賀川河川管理用光ファイバー網の相互接続

## 光ファイバケーブル相互接続の効果

- **カメラ映像** : ・遠賀川管内82箇所(空間監視)のカメラ画像を、任意で選択閲覧が可能。  
(大任町関連 2箇所)  
・これまで10分間更新の静止画であったが、リアルタイムの画像の閲覧が可能。
- **水位情報** : ・水位観測所の情報に加え、水防上重要なところに設置された簡易水位計の情報を取得することが可能。  
・データ更新のタイムラグが10分間から2分間へ短縮され河川管理者と同レベルのデータ所得が可能。
- **情報共有** : 遠賀川河川事務所と自治体間でファイルの共有やテレビ会議が可能。

## 防災力の向上

円滑な避難対応、的確な水防活動へ

- ・防災情報の多面的な充実は、的確な判断を行う上で重要。
- ・また、効率的な情報取得は、現場状況の確認作業等の軽減化にも繋がる。

### 【今後の展開】

実際の洪水対応で活用していき、情報の表示の仕方など、課題や改善点があれば必要に応じて改善を行っていきたい。